



馬刺しを食べ損ねた話を3月号に掲載したところ、販売元から新たに馬刺しが届けられ、編集部で感激していただきました。

さて、今月はつつい欲しくなるブランド小物をご紹介します。いずれも海外の魅力ある商品ぞろいですが、衝動買いにはくれぐれもご注意を!

LIFE WITH INTERNET

通販生活編⑥ オンラインショッピングの達人 愚留芽 都亜

【インターネットで買ってみよう! 男気あふれるブランド小物】

先月号で書いたとおり、年末に旅行に出かけました。ニューオリンズ、ロンドン、ニューヨークに行ってきましたが、この時期の旅行はなかなか感慨深いものがあります。

ニューオリンズはアメリカの中でも食事のおいしいところとして有名です。そしてもう1つのおいしいところが、外国旅行者にSales Tax (物品税) が返還されることです。旅行通の間では、アラスカ州やオレゴン州などのSales Tax のない州(全部で5州)や、Sales Tax の低いハワイ州(4%程度)などが有名です。全国で販売している商品なら、これらの州に寄ったときに購入すれば税金分が浮くというわけです。

ルイジアナ州の制度はちょっと変わっていて、海外からの旅行者にのみSales Tax を返還してくれるという、ヨーロッパ諸国が採用している制度と同じようなものです。しかしヨーロッパの場合と違い、返還に際しての1店あたりの最低購入額がありませんので、すべてまとめてTax の返還を受けることができます。対象商品は、ルイジアナ州内で購入し、そのまま海外まで持って帰る商品です。そのため、ホテルやレストランで支払うTax については対象外です(イギリスやドイツに商用で行った場合は、

ホテルなどのVATも返還される)。

Tax の返還を受けたい人は商品購入時にお店で専用のフォームを作成してもらい、それを帰国時にルイジアナ州内の最終の空港で提出し、返還してもらいます。その際、海外在住を証明するパスポートと国外に持ち出す商品を提示する必要があります。多少の手数料は差し引かれますが、返還される金額はまとめると結構大きな額になることがあります。

ちなみに、私たち夫婦は書籍類300ドルと料理用品50ドル程度の買い物をしたので、Sales Tax として30ドル程度払いました。これが返還されるのですから、大きいと思いませんか?

海外での買い物好きのみなさん! ニューオリンズに行ってみませんか? もちろんブランド店もそろっています。おいしい食事と安い買い物ができますよ。

さて今月のLife with Internet ですが、ブランド品を特集をしてみました。ブランドものの商品がインターネットの通販で実際に買えるのかどうかを試してみたいと思います。海外からの注文ならその土地のSales Tax などは支払わなくて済むわけですし、内外価格差の恩恵をまるごと手にすること

ができます。まあ送料の問題があるので、一概に安いとは言えないでしょうが、とりあえず試してみましよう。

今月最初の商品はSwatch の時計です。Swatch に関する情報をWWW ページに上げているサイトはたくさんあるのですが、そのなかでも時計店が通販をしているところを取り上げてみたいと思います。ちなみに、この商品は本誌副編集長N氏の希望です。

2番目の商品はFilofax の手帳です。ロンドンのお店がまとめて出店しているショッピングモールで、ギフト用商品の検索選択サービスもしてくれます。今回はそこで選ばれた商品の中からFilofax の革製の手帳を購入してみることにしました。

3番目の商品は、RayBan のサングラスです。アメリカにサングラスを専門に販売しているサイトがありましたので、そこで試してみることにしました。本誌の編集部員Y氏の希望です。

最後の商品はラルフローレンの香水です。アメリカに香水類をディスカウントして販売しているサイトがありましたので、そこから0.38オンスのPerfume Spray を買ってみたいことにしました。

さて、今月の成果はどうなるでしょうか?

先月の成果

注文した商品が無事に届いたおかげで鍋パーティーは大成功でした。

商品番号

18 番

鳥取のカニ

URL <http://www.sanin.com:80/kyowa/>
先月の最初の商品は「カニ」でした。12月15日ごろに着くように依頼したところ、すぐに確認のメールが送られてきて、依頼日の前日にはちゃんと商品が届きました。6,800円の姿ガニ1セットと6,000円のカニ鍋セット2セットで、合計18,800円（税込送料込み）郵便振替の手数料はかかりませんでした。



商品番号

19 番

秋田の地酒と うどん



URL <http://www1.seibunsha.co.jp/www/busan/>
2番目の商品は「日本酒」と「うどん」でした。どちらの商品も、注文後に送料を確認するメールが届き、注文から約1週間後に商品が送られてきました。代金引き換え便での配達でした。日本酒は1本3,000円のものを購入し、送料1,400円を足した4,400円を払いました。うどんもやはり3,000円のものを購入し、送料1,000円を足した4,000円を払いました。



商品番号

20 番

ビール醸造キット

URL <http://www.shopaustralia.com.au/gday/>
3番目の商品はオーストラリアのお店で売っていた「ビール醸造キット」です。商品の値段はアメリカドルで15ドルで、送料は船便の場合が14ドル、航空便の場合が29ドルとなっていました。注文では船便を指定したので時間がかかるとは思いましたが、注文後1か月半たっても音沙汰なしです。心配になったのでお店にメールを送ってみたところ、「至急、航空便で送ります」との返事がきましたので、もうしばらく待つことになりそうです。



商品番号

21 番

フルーツケーキ

URL <http://www.octacon.co.uk/bothams/>
先月の最後の商品は「フルーツケーキ」でした。宴会の最後に甘いものでも食べようという考えのもと、イギリスのお店で売っているフルーツケーキを購入しました。注文から20日目に、ごく普通の航空郵便で送られてきました。価格は、フルーツケーキ本体が19.59ポンド、ケーキの上に入れてもらった追加メッセージ代2ポンド、さらに送料として14.46ポンドが必要でした。合計36.05ポンドです。カードの支払額は5,742円でした。



22 番 スウォッチの腕時計

URL <http://www.tiac.net/users/simonc/main.html>



▲ 「Time & Time Again」のメーカー名がリストされたページ。トップページはこの1つ上にある。

前の画面で「Scuba200」シリーズを選択すると6種類がリストされた。そこで「Newcomer」を選べると、この画面が表示される。



今月の最初の商品は腕時計です。「ブランド品」をテーマにすることが決まった途端に、本誌副編集長N氏が「俺、時計が調子悪くて困っているんだよね」との発言。要するに「時計が欲しい」というわけです。

そこで登場したのがこのページの担当編集者のM女史（実はスウォッチの大ファン）で、「時計ならスウォッチがいいですよ」とのこと。さっそくホームページ探しが始まりました。

いくつか見つかったページの中で、今回購入を試みるのは「Time & Time Again」

というポストンにあるお店のページです。ここはTIACというサービスプロバイダー上でページを公開しています。ページには15社のメーカーがリストされていましたが、私がアクセスした段階では、半分程度が構築中でした。ただし、スウォッチについてはかなり種類がそろっています。

N氏が選んだのは「Swatch Scuba200」の中の「Newcomer」というモデルです。ただ、WWWには「世界中に送ります」と書いてあるのですが、送料などの記述がないのが気になります。

◀ 前の画面の「Swatch」をクリックすると、各種シリーズが現れる。電池のいない「Automatic」、金属素材を使用した「Irony」など、時計の特徴別にシリーズ名がつけられている。ちなみにスウォッチには96アトランタオリンピックの記念シリーズがあり、「Go for the Gold」(<http://www.go4gold.com/swatchhome.html>)というオリンピック関連グッズを扱っているWWWページの中で一覧できる。

swatch[®] 



▲ 「Order」を押すと、注文書の画面が表示される。もちろん、クレジットカードでの支払い可能。贈り物として、別の住所に送ってもらうこともできる。

商品番号

23 番 ファイロファックスのシステム手帳

URL <http://www.farpoint.co.uk/Shop/CGI/feed/Navigation/index.html>

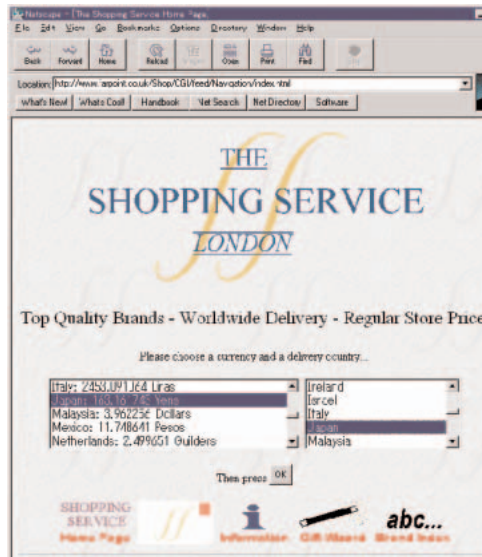
次に紹介するのは、ロンドンのFarpoint Ltd.が提供している「The Shopping Service London」です。ここでは、ロンドンのお店を45店あまり集めたショッピングモールで、Wedgwoodなどの有名どころも入っています。

ここで面白いのは「The Gift Wizard」です。これは贈り物を自動的に選んでリストしてくれるという機能です。今回は自分自身への贈り物と考えて、それに合う条件を入力してみました。出てきた商品リスト

から選んだのは、Filofaxの手帳です。

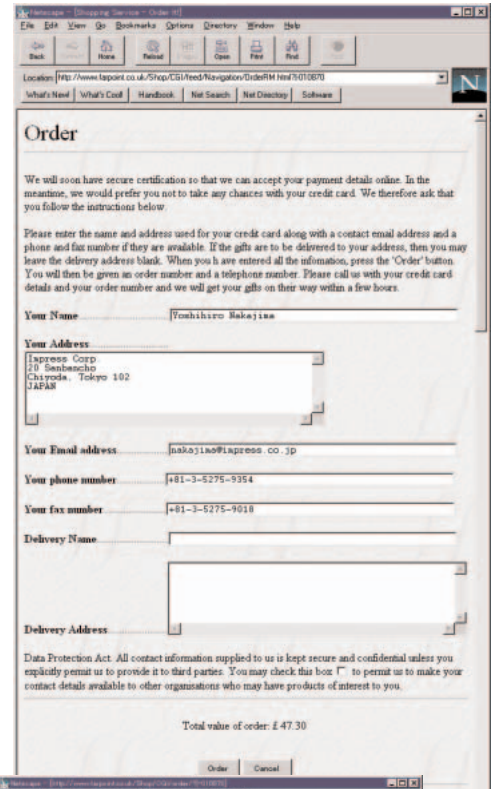
日本へ送る方法としては、6日で配達してくれる「Standard」と3日で配達してくれる「Express」の2種類があります。ちなみにFilofaxを1つ送るのに、Standardだと15.00ポンド、Expressだと38.34ポンドかかります。クレジットカード情報は安全のためにWWWページでは入力せず、電話がファックスを使って連絡するようになっています。なお、このモールには日本語を話せる担当者がいるとのこと。

▼商品を選択し、ショッピングリストを確かめ、希望の輸送方法を選択すると、この注文書のページとなる。必要事項を記入して「Order」を押す。



◀「The Shopping Service London」のページ。使用通貨と国名で「JAPAN」を選択すると、各商品には日本円に換算された価格と日本への送料が表示される。

▼「Gift Wizard」で「男性・大人・予算は10ポンドから50ポンド」を選んだ時に表示された結果。膨大な数の商品がリストされた。



▲注文書を送ると、注文番号の入ったページが表示される。電話がファックスを使って、この注文番号と使用するクレジットカードの情報を伝える。



▲「The Gift Wizard」では商品を送りたい相手の性別、年代と予算額を入力し、「Select a Gift」のボタンを押す。

商品番号

24番 レイバンのサングラス

URL <http://www.sunglasses.com/def2.htm>



◀ サングラスのお店のトップページ。10ブランド程度がリストされている。

▼ トップページ「RayBan」から出てきたページ。今回はこの「Wayfarer」を購入。



▲ 注文方法が示される。海外への送料は18ドルで、5日から10日程度で届くとのこと。



▲ 最終的な注文の画面。商品番号や値段は自分で入力する必要がある。

今月の3つ目の商品はサングラスです。この連載でサッカージャケットとチケットを手に入れて、武道館でのコンサートに行った編集部員のY君ですが、今度はサングラスが欲しいとのこと。まわりに「まだ夏は遠い先だぞ」と言われつつも、この機会を逃すまいとばかりに「サングラスが欲しい」と主張しています。

サングラスのWWWページを上げているのは、Internet Connection USAという会社です。WWWページ上では、世界中のどこにでも送りますと書いてあるので、日本からの注文でもまったく問題ないでしょう。

トップページにはRayBan、GIORGIO ARMANIやCalvin Kleinなど10ブランドあまりがリストされています。なお、これ以外のブランドについても、商品の型番などを知らせれば値段を教えてくれるとのこと。

Y君が選んだのは、RayBanのWayfarerというシリーズのうちの1つです。ブリッジの長さが22mmと24mmの2種類あるとのことなので、物差しを使って確認し、一応24mmにしました。通販だと実際に試着することができないわけで、その点が不安といえは不安です。

商品番号

25番 ラルフローレンの香水

Ralph Lauren Fragrances [URL http://www.ralphlaurenfragrance.com/](http://www.ralphlaurenfragrance.com/)
 Branch Mall の香水ショップ [URL http://branch.com/fragrance/menu.html](http://branch.com/fragrance/menu.html)

今月の最後の商品は担当編集者M女史のたつての希望により香水です。

WWWでページを探していると、Ralph LaurenのFragrances部門のオフィシャルページを見つけました。ここでは、香水類をおしゃれに紹介しています。しかし残念なことに、このWWWページ上での販売はしていません。

香水が購入できるお店として見つけたの

が、「Branch Mall」(<http://www.branch.com/>) ショッピングモール内に出店している「The Fragrance Source」というお店です。香水のディスカウント店で、女性用45品目、男性用13品目がリストされています。値段は標準価格より1割強値引されています。

注文書を見ると、住所を入力するところに国名の欄があります。どうやら海外向けの送付も考えているようです。ただ3種類表示される送付方法については、そのまま日本まで送れるのかどうかは不明です。



◀ 「Ralph Lauren Fragrances」のトップページ。これはRalph Laurenのオフィシャルなもの。

▼ 「The Fragrance Source」のトップページ。女性用と男性用の両方がリストされている。



▲ 製品の一覧をイメージ写真つきで見ることができる。

「Lauren」という香水を選んで ▶ 表示されたページ。標準価格と割引価格の両方が表示される。



▲ 注文のページ。商品番号や価格は自分で入力する。ニュージャージー在住ではないので、Sales Taxは必要ない。





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp